

ベルデの
つきがた
グラフィティ
ベルデくん 担当者マツラー



作：S野A太郎 氏

月形町には、素晴らしいものがたくさんあります。

みなさんがご存じ、基幹産業である農業では、花き、お米をはじめとした数々の農産物。

花きは共選品を含め69品目349品種という多彩な花々が生産され、現在全国19市場へ出荷されています。花き生産の歴史は長く、高い生産技術をもつ農業者の方が多数いるため、花き生産で新たに就農を希望している方がたへのサポート体制も整っています。

まだまだ見渡す限り雪景色が広がる月形町ですが、育苗のためのハウス周辺の除雪や雪割作業、融雪剤散布の光景をみると春がきたなと感じます。季節が移り、たくさんの農産物が生産され食卓にのぼることを考えると、今からとても楽しみです。

月形町誕生の礎となった樺戸集治監に関する歴史の記憶をあつめた「月形樺戸博物館」が今年も開館します。月形町ゆかりの彫刻家「本田明二氏」の作品展示も今後予定されています。歴史と芸術を一度に学び楽しむことができる素敵な施設になりますのでご期待ください。

忘れてならないのが、月形町の自慢の一つである、除雪体制の充実です。

北海道空知でも屈指の降雪地帯で、「月形名物といえば？」と聞かれ、まつーくんと同じ「雪！！」と答える町民の方は数知れず・・・ですが、早朝（真夜中？）からの道路除雪をはじめ、除雪作業を行っていただいているまちの方々のおかげで、住みよい日常生活を送ることができていることに日々感謝です。